Twinkle 東京女子医科大学学術リポジトリ
https://twinkle.repo.nii.ac.jp

Surgical Technique and Accuracy of S2 Alar-Iliac Screw Insertion Using Intraoperative O-Arm Navigation: An Analysis of 120 Screws

著者名	玉木 亮
発行年	2023-03-22
URL	http://doi.org/10.20780/00033448

様式（6）

学　位　審　査

学　位　番　号	甲　第 774 号	氏　　名	玉木　亮
審　査　委　員　会	主　査　教　授	若林　秀隆	

論文審査の要旨（400 字以内）

変性後側弯症など 60 症例の脊椎骨盤固定において、O-arm を使用した SAI スクリュー120 本の手術手技と精度をみた後ろ向き症例集積研究である。120 本の内 2 本（1.7%）が設置位置不良であり、2 本共に前方皮質を貫通し逸脱していたが合併症を認めないという結果であった。研究デザインが後ろ向き症例集積研究であることが限界と記載されていたので、なぜ比較群を設定しなかったのか確認したところ、O-arm を使用した SAI スクリュー法以前は、別のスクリュー（IS）で O-arm を使用しないで行っていたので、比較群にすることが難しかったとのことであった。また、関連施設では SAI スクリュー法の手術件数が数件と少なく、比較困難であった。合併症 2 例は患者要因ではなく、術者要因ということで改善した術式で現在行っており、合併症はないとのことである。臨床現場を変えた研究であり、仮説検証は困難な研究デザインであるが、臨床を変えているので、学位にふさわしいと判断した。

本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。（本学学会雑誌に公表）[学校教育法学位規則第 8 条]